

2026年3月31日

株式会社マツモト

## 卒業アルバムのDXを加速！ 次世代型卒業アルバム制作プロジェクトのPoCを開始 ～全国2,600校の専門学校市場への本格展開へ～

株式会社マツモト（本社：福岡県北九州市、以下「当社」）は、このたび次世代型卒業アルバム制作プロジェクトを受注し、スマートフォンやパソコンで閲覧可能な「デジタル卒業アルバム」の共同実証（PoC：Proof of Concept）をいたします。

本案件は、デジタル化を検討されていた学校側に対し、競合他社との提案比較の中で、当社の提案内容が高い評価を獲得し、最終的に採用に至ったものです。

今後は、さらに「デジタル卒業アルバム」のブラッシュアップを行い、次世代の卒業アルバムのスタンダード構築を目指してまいります。



### ■背景と目的

少子化や物価高の影響により、卒業アルバム制作を取り巻く環境は大きく変化しています。多様な閲覧形態や価格帯へのニーズが高まる中、教育現場では教職員の業務負担軽減も重要な課題となっています。

従来の卒業アルバムは、カメラマンの派遣や大規模な印刷工程を前提としてきました。しかしながら、教職員の負担軽減などの観点から、より柔軟な形が求められています。

当社は、「従来の撮影を伴うアルバムとは別の形で、学校様の既存写真を活用して制作する」という手法を導入し、学校に眠っている日常の記録を価値あるコンテンツへと変換します。

当社は年間約7,000校のアルバム制作実績を基盤に、従来の価値を活かしながら、デジタル技術による新たな提供モデルの確立を目指します。

## ■本プロジェクト（PoC）のポイント

1. 学校との連携により、教職員・生徒双方にとって実用性の高い運用モデルを検証
2. 当社の制作基盤とデジタル技術を融合し、デジタルを主軸とした新たなアルバム設計を構築
3. 学校内に蓄積された写真データ等も活用し、制作プロセスの柔軟性と効率性を向上
4. デジタルを基本としながら、希望に応じて紙媒体も選択可能とすることで、従来価値との両立を実現

## ■実証概要

本実証では、卒業アルバムのデジタル化を通じて、教育現場および家庭双方における実用性と継続性の高い提供モデルの確立を目的とし、以下の観点から評価を行います。

1. 教職員の業務負担（編集・確認作業等）の削減
2. スマートフォン・PC からの閲覧による利便性向上
3. コスト構造の最適化と価格負担の軽減可能性
4. 長期保存における劣化リスクの低減および管理性の向上
5. アクセス制御およびデータ保護を前提とした安全な運用体制

## ■今後の展望：全国 2,600 校の専門学校市場への進出

今回の PoC を通じて得られた知見をもとに、2026 年度より全国約 2,600 校の専門学校に向けて本サービスを本格展開し、新規顧客の獲得と市場シェアの拡大を目指します。また、既存のアルバム事業で培った制作基盤と顧客ネットワークを活かしながら段階的に展開を進め、本モデルを教育分野における新たな標準として確立してまいります。

## ■企業情報

### 【株式会社マツモト】

所在地：福岡県北九州市門司区社ノ木 1-2-1

代表者：松本 大輝

企業公式サイト：<https://www.matsumoto-inc.co.jp/>

株式会社マツモトは、1932 年創業の北九州市に本社を構える総合印刷会社です。年間に納品するアルバムの学校数は約 7,000 校にも上ります。業界に先んじて商業用インクジェット印刷工場なども設立し、常に最新の事業に投資してまいりましたが、近年では印刷事業だけではなく、2023 年 2 月より web3、ブロックチェーンを使ったビジネスにも取り組んでいる会社です。

### ■本件に関する問い合わせ先

株式会社マツモト IR推進準備室 壇 道彦

[press-faq@matsumoto-inc.co.jp](mailto:press-faq@matsumoto-inc.co.jp)